

# 常任委員会レポート

## 総務産業委員会

### 現状復旧だけでなく 災害対策を施した改良復旧を

令和4年8月2日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

#### 記録的豪雨による災害について

総務課からは12、13日の気象状況、町職員の災害体制、被害概要、3箇所の避難所の開設について説明を受け、まちづくり推進課からは、土砂崩れ32箇所、路肩崩落9箇所、道路損壊36箇所、倒木2箇所、道路通行止めが8路線、河川・水路では、鳩川、大橋川の人道橋2箇所の落橋、また、公園緑地でも崩落等がある。

り、これらの被害状況について説明を受けました。産業環境課からは、ため池の堤体の大規模崩落はなかったが、水路明渠の破損があった。農作物は、播種後の大豆に大きな被害があったとのことでした。

災害ごみの対応について、8月5日まで対応に当たると説明を受けました。

政策財政課からは、今回の災害規模では、国の激甚災害等に指定されず、そのほとんどを財政調整基金の繰り入れをはじめとする一般財源の対応になり1億100万円を7月15日に専決処分に対応したと説明を受けました。

現場視察では満願寺周辺、楓ヶ丘3丁目の土砂崩落現場を視察。視察した委員から、災害の大きさに驚嘆するとともに、さまざまな質問や意見がありました。

両災害現場近くに居住する方から「命を守って欲しい」との切実な声があり、現状復旧だけでなく災害対策を施した改良復旧の必要性を強く感じました。



楓ヶ丘3丁目の土砂崩落現場



満願寺周辺の土砂崩落現場

## 福祉文教委員会

### 県内では1番、全国では4番目に低い 介護保険料基準額

令和4年8月3日、所管事務調査を実施しました。

#### 調査事項

#### 介護保険制度について

介護を社会全体で支えあう介護保険制度について、住み慣れた町で、いつまでも安心して生活できる支援体制などの説明を受けました。

最初に、介護保険制度が始まった平成12年度から現在までの高齢者人口の推移について説明を受けました。制度が創設された平成12年度は、総人口1万7131人に對して高齢者数が、前期高齢者65歳から74歳は1427人、後期高齢者1070人、合計

2497人で高齢化率は14.6%でしたが、令和4年2月1日現在では、高齢者数全体では6000人を超え、高齢化率45.3%と大きく伸びています。

総人口が減少していく中で、高齢者数がこの22年間で2.5倍に増加していますが、要介護認定率は増加していないのが現状です。

次に介護保険料については、第1段階から第10段階まで所得に応じて設定されており、市町村が独自に決められるようになっていますと説明を受けました。

ちなみに、この第5段階が介護保険料の基準額と言われる金額だそうので、県内では1番低く、全国的にも4番目に低いそうです。

町(県内最低額)	3,800円
県平均	5,481円
県内最高額	6,923円
全国最低額	3,300円
全国平均	6,014円
全国最高額	9,800円



「地域包括支援センター」と「介護保険」のパンフレット

## 一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

### 坂戸地区衛生組合

8月3日、坂戸地区衛生組合議会が開催されました。

提出された議案は、令和3年度一般会計歳入歳出決算について、慎重審議の結果、認定されました。

### 埼玉西部環境保全組合

8月10日、第2回定例会が開催されました。

定例会議案は、令和4年度一般会計補正予算、令和3年度一般会計歳入歳出決算、工事請負変更契約の3件で、全議案とも可決認定されました。補正予算では、電気料金の高騰とフオークリフトの買い替え費用で、723万円の増額となりました。

### 西入間広域消防組合

7月21日臨時会、8月17日定例会が開催されました。

臨時会に提出された議案は、一般会計補正予算1件、財産の取得2件で全て可決されました。財産の取得は消防ポンプ自動車1台の契約をしたものです。

定例会に提出された議案は、条例改正、一般会計補正予算、令和3年度一般会計歳入歳出決算、財産の取得のそれぞれ1件で、全て可決認定されました。

決算認定では、歳入12億250万円、歳出11億6038万円、鳩山町の負担金は2億9497万円でした。

### 毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

8月16日、定例会が開催されました。

提出された議案は、条例の改正1件と令和3年度下水道事業会計決算1件で、原案通り可決認定されました。

経営状況は、収益的収支が5635万円の純益で、資本的収支で不足する9780万円は、当年度損益勘定留保資金をもって補填しました。

7月12日の豪雨で鳩山第2中継ポンプ場が再び被害を受け、復旧工事に7億3000万円かかるそうです。

国庫補助金約5億円が支給される予定です。

また、組合議会議員の定数は、毛呂山町と越生町議会議員を、1人ずつ削減する予定です。

### 広域静苑組合

8月4日定例会が開催されました。

提出された議案は、令和3年度一般会計歳入歳出決算の1件で、慎重審議の結果、認定されました。歳入2億2892万円、歳出2億1889万円です。

令和2年度から歳入歳出とも微増で、歳入は使料・手数料の増加、歳出は燃料費等の値上がりが原因です。



鳩山第2中継ポンプ場

## 令和3年度一部事務組合の決算状況

※万円以下は四捨五入

名称	歳入額	歳出額	町負担額	借入残高	基金残高
坂戸地区衛生組合	2億6,500万円	2億4,578万円	2,384万円	3,000万円	3,001万円
埼玉西部環境保全組合	65億3,651万円	64億211万円	2億1,243万円	45億7,267万円	10億883万円
西入間広域消防組合	12億250万円	11億6,038万円	2億9,497万円	5億7,240万円	6,582万円
毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合	収益的収入 15億3,919万円 資本的収入 7億498万円	収益的支出 14億8,325万円 資本的支出 8億278万円	1億3,138万円	47億2,190万円	
広域静苑組合	2億2,892万円	2億1,889万円	939万円	13億6,707万円	2,812万円
合計			6億7,201万円	112億6,404万円	11億3,278万円